

常任・特別委員会の動き

自転車利用環境整備計画(中間報告)

安全で快適な利用環境を目指す

建設経済常任委員会は、自転車利用ネットワークの二月二十一日と三月十八日に開催された。二月二十一日の委員会では、議案六件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。また、①自転車利用環境整備計画策定に向けた取組②藤沢市地産地消推進計画の改定——以上二件について報告を受けた。

三月十八日の委員会では、議案三件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

○自転車利用環境整備計画策定に向けた取組について

本市では、都市マスタープランにおいて、歩行者や自転車などが安全で快適に利用できる歩行空間や道路空間の改善、確保に取り組み、

「方針1はしる」では、走行空間整備に向け、安全・快適に走行できる自転車走行空間づくりを進めるため、自転車ネットワークの

「方針2とめる」では、駐輪環境整備に向け、鉄道駅周辺を重点とした人やすさしい駐輪環境づくりを進めるため、新たな駐輪スペースの確保等に取り組む。



施設名称は「Cocco Terrace 湘南」に決定

建設経済

意識づくりを進めるため、交通安全啓発活動の推進等に取り組む。

計画策定に向けての検討課題としては、国、神奈川県及び地域等との調整、警察との協議、走行空間整備

利用促進に向け、市民や来街者が自転車利用しやすい環境づくりを進めるため、

計画(案)を取りまとめた上で、関係機関との調整を進め、市民への説明会など

「方針4まもる」では、交通ルールの遵守に向け、市民と連携した交通安全の

総務常任委員会は、二月二十六日と三月十八日に開催された。二月二十六日の

委員会で、議案六件、陳業者に貸し出すマスターリ

情一件を審査した。その結果、議案は全て可決すべき

果、議案は全て可決すべきの見直しを行い、入居計画を進めてきた。

一階から三階では、床面積の約半分がテナント入居が見込まれており、四階に

・茅ヶ崎市・寒川町の運営状況等②ふじさわDV防止・被害者支援計画の策定

③湘南C—X(仮称)アーバンライフサポートプラザ

整備計画④元神奈川県立藤沢高等学校の有効活用

組——以上四件について報告を受けた。

三月十八日の委員会では、議案三件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

○湘南C—X(仮称)アーバンライフサポートプラザ整備計画について

湘南C—X(仮称)アーバンライフサポートプラザの整備については、本市の

新型インフルエンザ対策

行動計画を改定

厚生環境

厚生環境常任委員会は、

一月二十四日、二月二十二日、三月十八日に開催され

た。三月十八日の委員会では、議案一件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

一月二十四日の委員会では、医療法人社団清心会藤沢病院と社団法人藤沢市医師会立湘南看護専門学校

の視察を行った。

二月二十二日の委員会では、議案五件を審査した。その結果、議案は全て可決すべきものと決定した。

また、①藤沢市生きがい福祉センターの再整備の考

え方②藤沢市新型インフルエンザ対策行動計画の改定

③バイオガス化施設の検討

以上三件について報告を実施したところである。

中学校給食

食育に結びつく給食の実施を目指す

子ども文教

子ども文教常任委員会は、

一月十八日と二月二十五日に開催された。一月十八日

の委員会では、湘南中学校と辻堂小学校の視察を行った。

二月二十五日の委員会では、議案一件を審査した。その結果、議案は可決すべきものと決定した。

また、①ふじさわ子ども若者計

画2014の策定②藤沢市

中学校給食検討委員会検討

結果報告③学校事故防止検

討委員会検討状況④市民との協働による公民館の運

営——以上四件について報告

その結果、議案は可決すべきものと決定した。

内検討及び基本構想策定を

実施するための新庁舎建設

指針⑤建設計画に関する考

え方⑥事業計画に関する考

を三回実施し、執務環境等の現状、問題点の検討を進めてきた。藤沢市新庁舎建設基本構想(素案)は、トを実施し、市民の意見等を平成二十五年四月末に策定予定である基本構想に反映させていく。

新・行財政改革基本方針策定

行政改革等特別委員会

行政改革等特別委員会は、

一月三十日に開催され、藤

沢市行財政改革の推進につ

いて審査した。

この日の委員会では、藤

沢市新・行財政改革基本方

針及び実行プランについて

政運営の維持向上と市民サ

告を受けた。

○藤沢市中学校給食検討委

員会検討結果報告について

(教育委員会の説明)

藤沢市中学校給食検討委

員会は、平成二十四年度、

中学校の昼食に対する意識

アンケートを実施するとともに、給食の実施形態である単独校方式、センター方式、デリバリー方式についての比較検討を行った。各方式ともにメリット、デメリットがあり、最終的に一つの方法には絞らなかつたが、栄養バランスのとれた食育に結びつくような給食の実施が望ましいとの結論を得た。今後は、この結果報告を参考として、教育委員会内で検討を行い、中学校給食の実施について具体的な方向性を出していく。

公共施設の再整備を審査

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会は、

二月七日に開催され、現地視

察の後、藤沢都心部再生及

び公共施設の再整備につ

いて審査した。

この日の委員会では、藤

沢北口駅前地区整備事業及

び藤沢市新庁舎建設基本構

想(素案)について審査を

行った。

○藤沢北口駅前地区整備事

業について

(市の説明)

藤沢北口駅前地区整備事

業については、平成二十五

年度及び二十六年度に予定